

岩城時報

編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 岩城時報社
發行所 岩城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料一行十二字卅五字
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

平・上野間の開通は 二三日間かゝる

岩沼―亘理間はトラツク連絡 磐越線今朝全通

三十日全部不通となつた平下り列車は亘理―岩沼間の
驛を中心とする上下各列車 阿武隈川鐵橋が危険に瀕
し一日午前六時に至り常磐で同線間は鐵道省五時迄判明の分は宇田戸部
線より列車は助川驛迄開通
したが、助川―安孫子間に
道床流失、山崩れ等不通の
箇所四ヶ所あり開通までに
は三、四日要する見込みで
通した。

土木關係の損害 十萬圓を突破せん

平土木監督所員總出動で 被害の調査開始

平土木監督所では一日所員
總出動して被害の調査に出
動したが判明するまでは
數日を要するらしいが大體
に於て昭和四年の出水に比
べ被害が少くない模様である
が十萬圓を突破するものと
見られてゐる。一日正午ま
で判明した被害左の如くで
ある。

川部にも山崩れ 一家五名全部即死

川部村三澤炭坑坑夫櫻井善
之助(五五)方裏山が三十日
午前四時半頃崩壊し家屋が
押し潰され就寝中の長女た
き(十八)長男一郎(十四)次
男倉吉(十)三男清治(七)市
内仲間町市會議員佐藤幸

石城郡北の 被害状況

二十八日夕刻よりの雨は三
十日午後二時頃まで降り續
き大出水を見たが、石城北
部四倉署管内の被害は午後
四時迄判明の分は宇田戸部
線より列車は助川驛迄開通
したが、助川―安孫子間に
道床流失、山崩れ等不通の
箇所四ヶ所あり開通までに
は三、四日要する見込みで
通した。

七十五歳の老人が 溺れる少女を救ふ

大郎氏は亡父の遺志により
學校基金に五十圓軍事後援
會に二十圓を寄附した

家が三十間 押し出される

高久村下山口農秋山サト
四九)方居宅裏山が三十日
朝六時半頃崩壊し住宅が三
十間程押し流され倒壊した
が家族三名は奇蹟的に無事
であつた。

出水被害 小川江の

小川江筋の出水被害は昨報
の如くであるが其後判明し
た分左の如くである。

△市内中鹽岡秀寺附近山崩
杜絶欠潰汎濫し水田三十
町歩流失
△同大室隧道左岸入口四十
間崩壊水路埋没
△草野村岸地内二十間外三
ヶ所山崩れ
△神谷村石脇内水路堤塘欠
潰、樋口鐵藏さん裏口迄
迫る
△同村中神谷堤塘欠潰田畑

山間部稻作況

三反余土砂に埋る。
市内十五町目馬止ヒサ(八
ツ)は三十日午後四時頃新
川の出水地の路上で子供
等の魚捕りを見てゐるうち
誤つて深みにはまり溺れん
冷雨と東風が續き生育に異
つたのを發見した仲町高
木伊勢松(七五)警女教諭山
口彌一郎兩氏が裸体となつ
た泥水に飛び込み救助した
平均気温は例年より低温で
日照時數もまた少く草丈及

磐城青年立志會 けふ發會式舉行

磐城青年立志會では一日午
前九時か平市警察署で發
會式を舉行宣言決議を可決
したが同會は育英部、産業
部、郷土研究部、修養部、
情報部、總務部に分れ會員
千二百名あり直ちに活動に
移る等である

海開き 四倉濱

四倉觀光協會役員會は二十
後會に寄附した。

△水田埋没八町七反、六千
百三十圓、道路流失百間
八十五圓、堤防欠潰八十
二間二千三百三圓、山崩
れ七反三百圓

内郷の被害

村役場では出水被害を調査
した結果大體左の如くで總
額八千八百餘圓になつてゐ
る。

松月堂 アイスクリーム

松月のアイスクリームは近代
人の要求にピッタリ合つた夏季
嗜好品なのです、御道方御持参
にはホームマツクを御利用下さ
い。
七月一日發賣
銀座通り 松月堂
TEL.二〇六

努力の獻金 玉川村岡小名原木田學友團

玉川村岡小名原木田學友團
高等一年生村上文枝君外十
一名は附近の山林から採れ
る腐砂を賣ひこれを小名濱
方面に賣つて五圓を得縣統
方面に寄附した。

△水田埋没八町七反、六千
百三十圓、道路流失百間
八十五圓、堤防欠潰八十
二間二千三百三圓、山崩
れ七反三百圓

戦友の靈に 戦地から香奠

飯野村南白土出身志賀正雄
君と神谷村上片寄出身伍長
齋藤長次君は同一部隊で共
に第一線に活躍してゐたが
齋藤君は既報の如く徐州戰
で戦死し志賀君は戦傷を負
ふて〇〇病院に入院し始め
て戦友齋藤君の戦死の報を
知り悲嘆に閉ざされてゐたが
その英靈を慰めやうと左の
如き手紙に倣給から五圓を
割いて神谷村兵事主任の許
へ送つて来た、志賀君のこ
の奇篤な行爲に村民は何れ
も感激してゐる、志賀君か
らの手紙

馬鹿鮫

小名濱町高橋直氏經營大取
網に二十八日夕長二間半
二百貫もある馬鹿鮫が入つ
たので珍らしいので見物人
が黒山のやうに集まつた。

出水に祟られた 待望の鮎漁

大公望待望の鮎漁は七月
一日から本年は鮎川並に
四時川の漁業組合で鮎の
化放流を行ひ天候に恵まれ
たので發育順の順調で大き
なものは八寸位に成長して
ゐる外夏井川、双葉郡木戸
川、請戸川、瀧田川等は何
れも好漁を豫想されてゐた

大公望待望の鮎漁は七月
一日から本年は鮎川並に
四時川の漁業組合で鮎の
化放流を行ひ天候に恵まれ
たので發育順の順調で大き
なものは八寸位に成長して
ゐる外夏井川、双葉郡木戸
川、請戸川、瀧田川等は何
れも好漁を豫想されてゐた

第十九回

決算公告

貸借対照表

昭和十三年五月卅日現在

【資産之部】

未拂込株金	4,060.00
土地	2,650.00
建物	11,750.00
掛金	6,070.00
貸付金	400.00
立替金	1,000.00
假借金	9,050.00
銀行勘定	5,570.00
金銀勘定	5,570.00
未収入口	2,650.00
合計	43,670.00

【負債之部】

株主預金	110,000.00
法定積立金	10,000.00
準備積立金	100,000.00
借入金	24,710.00
未拂入金	5,210.00
未配當金	1,700.00
未納金	3,350.00
当期利益	6,800.00
前期繰越金	9,910.00
合計	237,770.00

右之通り候也

昭和十三年六月

株式 平野市場

塩豚

平市田町
三三三三屋
電話三三三番

文魁文堂

藥劑士堀功調劑
よく効く神效水
めぐすり 一頁二〇〇

文魁文堂

肉内藥局

冷んで腫物の妙藥

八方散

水野藥局
平市一、電六九

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり、雖他藥の及ばざる
良藥で、左の病症の方は一時も早く服用
され快癒せん事を御奨め致します

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症
頭等、肥厚性鼻炎に靈効あり。
鼻曲症並に中耳炎は偉大なる神効ありと賞
讃されて居ります

快鼻湯製造元 水野藥局
責任製劑者 藥劑師 水野清一
電話六九九番

電話新設

皆様に永らく御不自由を御掛かけした
當タクシーに此程電話一六〇番
を新設致しました、ぜひ御利用
御願ひします

昭和三十二年七月一日
四倉仲町
貸切。
自動車は
新妻タクシー
電話一六〇番

氷は！魚清！！

電話四六七番へ

平二丁目警察通り
本店 魚清水卸部
支店 江名町築港内
電話六九番

吸入用酸素

モノサシ
ハカリ
マス
体温器
寒暖計

寫真機
材料一式
關内藥局
電話四〇番

公債・債券
質物一般

三井質店

平市四丁目
電話六〇六番

産婦人科
花柳病科

井坂醫院

平市田町(電話五五九番)

内臓外科
エツキス光線
院長 安齋徹
醫學士 黒澤廣

安齋醫院
電話四一五七

花柳病科
泌尿器科
皮膚科

診療 午前八時ヨリ
午後九時マデ
時間 午後九時マデ

江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 (電話五二三番)

高久病院

院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄

内科小兒科
外科花柳病科
耳鼻咽喉科 (看護婦募集)

三井タクシー

平市二丁目
電話六八五番

産婦人科
院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

木村病院
電話一六四番

煉炭 各種 特價販賣
豆炭

薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經
濟燃料トシテ御勵メ致シマス

阿部石炭商店
電話三十七番